

問1	中部地方の各県の産業について述べた次の文のうち、愛知県の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、愛知県は製造品出荷額が全国でも極めて高く、中京工業地帯の中核をなしています。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. 日本海側の気候を利用した水稻単作が中心であり、製造品出荷額に占める輸送用機械の割合は他県に比べて低い。	2. 地場産業である繊維業や金物工業が産業の大部分を占めており、輸送用機械などの大規模な組み立て工場はほとんど見られない。	3. 自動車などの輸送用機械器具の製造が極めて盛んで、製造品出荷額が全国上位であるとともに、農業産出額も高い水準を維持している。	4. 大規模な精密機械工業の集積が特徴であり、農業においては高原野菜の出荷額が製造業の規模を大きく上回っている。
問2	ある株式会社の経営者が、円滑に経営判断を行うために、必要な資金を準備して証券取引所を通じて自社の株式の約九割を取得しました。このように、経営者が自社の株式を高い割合で保有する主な目的として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. 株主総会において、外部株主の意見に左右されず、自らの経営方針を迅速に反映させるため	2. より多くの利益を配当金として外部株主に還元し、企業の社会的評価を高めるため	3. 外部の監査役を新たに設置することで、企業の不祥事を防ぎ、経営の透明性を高めるため	4. 株式を証券取引所に一般公開し、不特定多数の投資家から広く資金を集めるため
問3	野菜農場や果樹園での平均雇用期間が約四、五ヶ月程度であるという実態を踏まえた、外国人労働者の雇用に関する日本のルールについて述べた文として、正しいものはどれですか。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. 国内での求人活動を事前に行うことを条件に、原則一年以内の雇用を認めている。	2. 労働力不足を補う目的があるため、日本人よりも低い賃金で雇用することが推奨されている。	3. 長期的な労働力不足を解消するため、最低五年間は継続して雇用しなければならない。	4. 自国民の雇用を優先するため、外国人労働者には日本語能力試験の最高級合格を義務付けている。
問4	日本の選挙制度において、各選挙区の有権者数の違いによって、議員一人を選出するために必要な票数に差が生じ、一票が持つ影響力に不平等が生まれる問題を何と呼びますか。 （2024年 石川県公立入試 類似）			
	1. 投票率の変動	2. 比例代表制の不備	3. 一票の格差	4. 小選挙区制の弊害
問5	1919年のパリ講和会議での合意に基づき、1920年に発足した史上初の国際平和機構の名称として正しいものを選択してください。この組織は、加盟国の主権を尊重し、領土保全を相互に保障することを通して、世界の平和と安全を守ることを目的としていました。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. 国際労働機関	2. 万国平和会議	3. 国際連合	4. 国際連盟
問6	社会権の一つである「生存権」について、日本国憲法第25条第1項で規定されている内容の説明として、最も適切なものを選びなさい。 （2024年 石川県公立入試 類似）			
	1. すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。	2. すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負う。	3. すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、等しく教育を受ける権利を有する。	4. 労働者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。
問7	日清戦争直前の朝鮮半島をめぐる国際関係について、当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。 （2024年 石川県公立入試 類似）			
	1. 日本と清が対立を解消して同盟を結び、ロシアの南下政策を武力で完全に阻止した。	2. イギリスが清と軍事同盟を結び、日本とロシアによる朝鮮半島の分割統治を提案していた。	3. アメリカが調停役となり、日本と清が協力してロシアの東アジア進出を阻止しようとしていた。	4. 日本と清が朝鮮での影響力を争う一方で、ロシアが南下政策によって東アジアへの勢力拡大をうかがっていた。
問8	日本経済における企業の割合と役割について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. 日本にある企業のうち、大企業が占める割合は過半数に達している。	2. 日本の経済政策では、企業数の多い大企業を保護することが最優先される。	3. 中小企業とは、個人で経営している事業主を含まない概念である。	4. 中小企業は、日本経済における企業数の九十九パーセント以上を占めている。
問9	都道府県別の米の生産状況についてまとめられた統計資料において、土地の生産性の高さを比較しようとする場合、どのような計算方法で算出された数値に注目するのが最も適切ですか。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. 各都道府県の収穫量を、それぞれの米の作付面積で割った値	2. 各都道府県の収穫量を、その都道府県の総面積で割った値	3. 各都道府県の収穫量を、それぞれの農業従事者の数で割った値	4. 各都道府県の米の作付面積を、その都道府県の米の年間消費量で割った値
問10	山地から平野へ川が流れ出るところに見られる、等高線が同心円状に広がる扇形の地形で、ブドウや桃などの栽培が盛んな地形の名称と、その土地利用が選ばれる理由の組み合わせとして適切なものを選択してください。 （2024年 石川県公立入試 類似）			
	1. 台地 ― 土地が平坦で機械化しやすく、大規模な果樹農業に向いているため	2. 扇状地 ― 堆積した土砂の隙間が大きく水はけが良いため、果樹園に利用される	3. 扇状地 ― 標高が高く冷涼な気候であり、稲作よりも果樹栽培に適しているため	4. 三角州 ― 堆積した土砂が細かく水持ちが良いため、果樹園に利用される
問11	日本の租税制度において、国が徴収する「国税」に対し、都道府県や市区町村が地域の行政サービスを維持するために徴収する税金を「地方税」と呼びます。次のうち、地方税に分類される税金の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2024年 石川県公立入試 類似）			
	1. 関税と酒税	2. 固定資産税と自動車税	3. 所得税と法人税	4. 相続税と贈与税
問12	北アメリカ大陸に位置するアメリカ合衆国において、イギリスの植民地であったという歴史的背景から、現在、公用語や共通の言語として主に使われている言語を次の中から選びなさい。 （2023年 石川県公立入試 類似）			
	1. フランス語	2. 英語	3. ポルトガル語	4. スペイン語

答え合わせ・解説

問1	答え 3 自動車などの輸送用機械器具の製造が極めて盛んで、製造品出荷額が全国上位であるとともに、農業産出額も高い水準を維持している。	愛知県は中京工業地帯の中心地であり、豊田市などを中心とした自動車産業（輸送用機械）が非常に発達しているため、製造品出荷額は全国トップクラスです。また、工業だけでなく農業も盛んで、電照菊の栽培などの施設園芸農業により、農業産出額でも全国有数の規模を誇っているのが大きな特徴です。
問2	答え 1 株主総会において、外部株主の意見に左右されず、自らの経営方針を迅速に反映させるため	株式会社の最高意思決定機関である株主総会では、持ち株数に応じて議決権が与えられます。経営者が自社株式の多くを取得し保有することは、議決権の大部分を握ることを意味します。これにより、短期的な利益を求める外部株主の要求に縛られることなく、中長期的な視点に基づいた独自の経営方針を円滑に進めることが可能になります。なお、配当金の増加や監査役設置は、経営権の集中とは直接関係のない事項です。
問3	答え 1 国内での求人活動を事前に行うことを条件に、原則一年以内の雇用を認めている。	特定の季節に労働需要が集中する農業などの分野では、実態に合わせて原則一年以内という短期間の雇用条件が設定されています。また、安易な外国人雇用によって国内の労働者が職を失わないよう、まずは国内で募集をかけることがルール前提となっています。
問4	答え 3 一票の格差	日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」に基づき、すべての国民の参政権は平等であるべきだとされています。しかし、都市部への人口集中などにより、有権者数が多い選挙区と少ない選挙区の間で議員一人あたりの有権者数に大きな開きがあることがあります。これにより、有権者数が少ない選挙区の方が、一票が持つ政治への影響力（重み）が相対的に大きくなってしまふ現象を「一票の格差」と呼びます。
問5	答え 4 国際連盟	第一次世界大戦という未曾有の惨禍を経験した反省から、アメリカのウィルソン大統領が提唱した「平和原則」に基づき設立されました。武力によらない解決を目指した点において画期的な試みでしたが、提案国であるアメリカの不参加や、全会一致制による意思決定の難しさ、軍事的制裁手段の欠如といった課題も抱えていました。
問6	答え 1 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。	生存権は、社会権の基盤となる権利です。憲法第25条第1項で、すべての国民に健康で文化的な最低限度の生活を保障することを宣言しており、これを受けて生活保護法などの社会福祉に関する法律が整備されています。他の選択肢は、それぞれ教育を受ける権利、勤労の権利、労働基本権に関する条文の内容です。
問7	答え 4 日本と清が朝鮮での影響力を争う一方で、ロシアが南下政策によって東アジアへの勢力拡大をうかがっていた。	19世紀末の朝鮮半島では、近代化を目指し影響力を強めようとする日本と、これまでの宗主権を維持しようとする清との間で激しい対立が続いていました。この状況下で、ロシアは東アジアにおける権益確保と不凍港の獲得を目指す南下政策を強力に推進し、虎視眈々と勢力拡大の機会を狙っていました。この日本・清・ロシアの三つ巴の対立構造が、のちの日清戦争や日露戦争へとつながる国際情勢の背景となりました。
問8	答え 4 中小企業は、日本経済における企業数の九十九パーセント以上を占めている。	日本の企業構成を見ると、大企業は全体のわずか1パーセントに満たない数しか存在しません。残りの九十九パーセント以上はすべて中小企業であり、これらが多くの雇用を創出し、地域経済を維持する重要な役割を担っています。試験では「企業数」においてどちらが多数派であるかを正確に把握しておくことが重要です。
問9	答え 1 各都道府県の収穫量を、それぞれの米の作付面積で割った値	土地の生産性、すなわち「単位面積あたりの収穫量」を求めるには、実際に作物が植えられている「作付面積」に対して、どれだけの「収穫量」があったかを比較する必要があります。都道府県全体の面積や消費量、従事者数を用いた計算では、土地そのものの生産効率を測ることはできません。
問10	答え 2 扇状地 ― 堆積した土砂の隙間が大きく水はけが良いため、果樹園に利用される	川が山間部から平地に出る際、流れが緩やかになることで運んできた土砂を堆積させて作る地形を扇状地と呼びます。ここには砂や礫（れき）などの比較的大きな粒の土砂が積もるため、水分が地下へ浸透しやすく「水はけが良い」という性質を持ちます。この性質は、水を溜める必要がある水田には向きませんが、根腐れを防ぎたい果樹の栽培には非常に適しています。一方、川の河口付近にできる三角州は泥などの細かい土砂が積もるため、水はけが悪く主に水田に利用されます。
問11	答え 2 固定資産税と自動車税	地方税は、地方公共団体が住民から直接徴収する税金であり、代表的なものに固定資産税、住民税、自動車税などがあります。一方で、所得税や法人税、相続税、関税などは国が徴収する「国税」に分類されます。地方公共団体が独自の財源を持つことは、地方自治の原則である「自分たちの地域のことは自分たちで決める」という仕組みを支える重要な基盤となっています。
問12	答え 2 英語	北アメリカの文化は、かつてこの地を支配していたヨーロッパ諸国の影響を強く受けています。アメリカ合衆国は、東海岸を中心にイギリスの植民地として発展した歴史があるため、現在も英語が共通の言語として使用されています。これに対し、カナダの一部ではフランス語、メキシコ以南のラテンアメリカでは主にスペイン語が使われています。